



## 2024年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社D&Mカンパニー 上場取引所 東  
コード番号 189A URL <https://www.dmcompany.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 明義  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)南浦 佳孝 (TEL)06(6202)8823  
定時株主総会開催予定日 2024年8月23日 配当支払開始予定日 2024年8月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年8月26日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期の連結業績(2023年6月1日~2024年5月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	1,189	7.1	281	18.9	274	9.7	177	3.3
2023年5月期	1,111	19.4	236	0.8	250	6.7	171	17.8

(注) 包括利益 2024年5月期 177百万円 (3.3%) 2023年5月期 171百万円 (17.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	115.63	—	14.9	3.3	23.6
2023年5月期	111.91	—	16.8	3.6	21.3

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 一百万円 2023年5月期 一百万円

- (注) 1. 当社は、2023年10月14日を効力発生日として、普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社は2024年5月期の末日において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。なお、当社の東京証券取引所グロース市場への上場日は2024年6月11日であります。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	8,792	1,271	14.5	828.94
2023年5月期	8,096	1,101	13.6	718.31

(参考) 自己資本 2024年5月期 1,271百万円 2023年5月期 1,101百万円

- (注) 当社は、2023年10月14日を効力発生日として、普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	△782	△20	509	347
2023年5月期	△2,187	45	2,172	641

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年5月期	—	—	—	10,000.00	10,000.00	7	4.5	0.8
2024年5月期	—	0.00	—	5.00	5.00	7	4.3	0.6
2025年5月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00	—	—	—

- (注) 当社は、2023年10月14日を効力発生日として、普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。2023年5月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年5月期については、当該株式分割後の額を記載しております。

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,390	16.9	301	7.4	300	9.3	197	11.6	90.35

（注）1. 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。  
2. 1株当たり当期純利益については、公募株式数（580,000株）及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（102,000株）を含めた予定期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年5月期	1,534,000株	2023年5月期	1,534,000株
2024年5月期	—株	2023年5月期	—株
2024年5月期	1,534,000株	2023年5月期	1,534,000株

（注）当社は、2023年10月14日を効力発生日として、普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2024年5月期の個別業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	829	18.4	247	22.0	236	8.7	153	9.6
2023年5月期	700	△6.1	202	△22.7	217	△17.8	140	△19.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期	100.05	—
2023年5月期	91.27	—

（注）1. 当社は、2023年10月14日を効力発生日として、普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。  
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社は2024年5月期の末日において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。なお、当社の東京証券取引所グロース市場への上場日は2024年6月11日であります。

〈個別業績の前期実績値との差異理由〉

2024年5月期の売上高は、新規取引の開始等により買取債権残高が増加したことに伴い、前期実績に比較し18.4%増加しております。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年5月期	8,663		1,262	14.6			822.94	
2023年5月期	7,947		1,116	14.0			727.89	

（参考）自己資本 2024年5月期 1,262百万円 2023年5月期 1,116百万円

（注）当社は、2023年10月14日を効力発生日として、普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年7月23日（火曜日）午前10時から機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定であります。なお、決算説明会で使用する決算説明会資料につきましては、前日に当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響縮小に伴い経済活動が正常化し、個人消費やインバウンド需要を中心に回復基調が見られました。

当社グループのビジネスモデルは、医療・介護事業者を主要なターゲットとしております。現在、医療業界は経営面と人材確保の課題に直面しており、経営面では厚生労働省による通常2年ごとの診療・介護報酬の改定に基づいた、いわば公定価格による運営が行われております。このため、急激な物価高騰や賃上げを、報酬価格に速やかに反映することが難しく、経営環境は一段と厳しさを増しています。特に赤字を抱える法人は、キャッシュ・フローの改善と、経営戦略の見直しや財務の安定化が急務となっており、診療・介護報酬債権等買取サービスやコンサルティングサービスが必要とされています。同様に、人材の確保も大きな課題であり、専門知識を持つ人材の紹介やM&Aへの需要が高まると考えております。

このような状況のもと、当社グループは、医療・介護・福祉に携わる方々の経営サポートを行うため、ファクタリングをはじめとする資金支援（F&Iサービス）、コンサルティング（C&B r サービス）、人材支援（HR&OSサービス）をワンストップで提供してまいりました。これらの結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高1,189,515千円（前期比7.1%増）、営業利益281,044千円（前期比18.9%増）、経常利益274,485千円（前期比9.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 177,372千円（前期比 3.3%増）となりました。

サービスごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①F&Iサービス

当サービスには、診療報酬債権等譲渡に基づく資金支援やリース等が含まれます。新規取引先が増加したこと等により、当連結会計年度の売上高は628,498千円（対前期比15.9%増）、売上総利益は412,070千円（対前期比17.9%増）となりました。

#### ②C&B r サービス

当サービスには、経営診断、コスト削減コンサルティング等が含まれます。経営コンサルティングによる報酬が増加したものの、前連結会計年度には大型の医療機器販売があったこともあり、当連結会計年度の売上高は315,776千円（対前期比0.8%増）、売上総利益は202,826千円（対前期比8.3%増）となりました。

#### ③HR&OSサービス

当サービスには、人材紹介や人材派遣及び外国人就労支援、アウトソーシングが含まれます。経理や労務管理業務等のアウトソーシングサービスの提供、特定技能を中心とした外国人材紹介が順調に推移したものの、人材派遣売上が減少したこと等により、当連結会計年度の売上高は245,239千円（対前期比3.9%減）、売上総利益は139,934千円（対前期比17.7%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

資産合計は、前連結会計年度末に比べて696,144千円増加し、8,792,346千円となりました。これは、買取債権が905,406千円増加した一方で、現金及び預金が275,716千円減少したこと等によるものであります。

### (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて526,441千円増加し、7,520,758千円となりました。これは、買取債権の増額に必要な資金の調達により短期借入金が880,158千円増加した一方で、長期借入金が204,098千円、1年内返済予定の長期借入金が89,965千円、1年内償還予定の社債が50,000千円減少したこと等によるものであります。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて169,702千円増加し、1,271,588千円となりました。これは、利益剰余金が純利益の計上から配当を差し引き増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は294,123千円減少し、347,168千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が274,485千円となったものの、買取債権の増加による支出905,406千円等があり、782,735千円の支出となりました。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、20,590千円の支出となりました。これは主に、定期預金の預入による支出によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、509,201千円の収入となりました。これは主に、短期借入金の純増額880,158千円と、長期借入金の返済による支出494,063千円によるものであります。

## (4) 今後の見通し

2025年5月期は、診療報酬及び介護報酬の改定が行われたことに加え、コロナ禍において、積極的に行われた金融支援に係る返済が進むなど、赤字を抱える医療・介護事業者等では、キャッシュ・フローの改善と、経営戦略の見直しや財務の安定化が急務となっており、診療・介護報酬債権等買取サービスやコンサルティングサービスが、ますます必要とされています。

このような状況から、2025年5月期の業績見通しにつきましては、売上高は1,390,473千円（前期比16.9%増）、営業利益は301,854千円（前期比7.4%増）、経常利益は300,054千円（前期比9.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は197,931千円（前期比11.6%増）を予想しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また、企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	756,092	480,375
売掛金	23,695	85,684
買取債権	6,578,824	7,484,231
リース債権及びリース投資資産	163,716	145,017
営業貸付金	452,091	427,095
その他	58,449	70,075
貸倒引当金	△25,762	△30,071
流動資産合計	8,007,107	8,662,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,123	18,540
工具、器具及び備品(純額)	8,007	6,299
リース資産(純額)	1,774	522
有形固定資産合計	29,906	25,361
無形固定資産		
ソフトウェア	2,092	1,697
無形固定資産合計	2,092	1,697
投資その他の資産		
繰延税金資産	17,731	16,896
その他	39,365	88,915
貸倒引当金	—	△2,932
投資その他の資産合計	57,096	102,879
固定資産合計	89,094	129,938
資産合計	8,096,201	8,792,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,346	7,936
短期借入金	5,546,230	6,426,389
1年内返済予定の長期借入金	400,463	310,498
リース債務	18,840	19,243
1年内償還予定の社債	50,000	—
未払金	40,626	47,022
未払法人税等	41,950	56,826
未払消費税等	23,141	15,057
役員賞与引当金	10,303	10,800
その他	90,221	84,530
流動負債合計	6,228,123	6,978,305
固定負債		
長期借入金	699,200	495,102
リース債務	58,977	39,350
資産除去債務	8,000	8,000
その他	15	—
固定負債合計	766,192	542,452
負債合計	6,994,316	7,520,758
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	153,435	153,435
資本剰余金	123,435	123,435
利益剰余金	825,015	994,718
株主資本合計	1,101,885	1,271,588
純資産合計	1,101,885	1,271,588
負債純資産合計	8,096,201	8,792,346

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	1,111,038	1,189,515
売上原価	455,329	434,683
売上総利益	655,708	754,831
販売費及び一般管理費	419,300	473,787
営業利益	236,407	281,044
営業外収益		
受取利息及び配当金	40	333
投資有価証券売却益	14,000	—
受取手数料	—	4,000
雑収入	10	639
営業外収益合計	14,050	4,972
営業外費用		
支払利息	170	92
貸倒引当金繰入額	—	2,932
上場関連費用	—	8,507
営業外費用合計	170	11,531
経常利益	250,287	274,485
税金等調整前当期純利益	250,287	274,485
法人税、住民税及び事業税	85,795	96,277
法人税等調整額	△7,174	834
法人税等合計	78,620	97,112
当期純利益	171,666	177,372
親会社株主に帰属する当期純利益	171,666	177,372

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	171,666	177,372
包括利益	171,666	177,372
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	171,666	177,372

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	153,435	123,435	661,018	937,888	937,888
当期変動額					
剰余金の配当			△7,670	△7,670	△7,670
親会社株主に帰属する当期純利益			171,666	171,666	171,666
当期変動額合計	—	—	163,996	163,996	163,996
当期末残高	153,435	123,435	825,015	1,101,885	1,101,885

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	153,435	123,435	825,015	1,101,885	1,101,885
当期変動額					
剰余金の配当			△7,670	△7,670	△7,670
親会社株主に帰属する当期純利益			177,372	177,372	177,372
当期変動額合計	—	—	169,702	169,702	169,702
当期末残高	153,435	123,435	994,718	1,271,588	1,271,588

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	250,287	274,485
減価償却費	5,935	7,222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,987	7,241
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,372	497
受取利息及び受取配当金	△27,959	△26,935
支払利息	101,028	124,462
リース債権及びリース投資資産の増減額 (△は増加)	△35,562	18,698
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,171	△61,989
買取債権の増減額 (△は増加)	△2,409,307	△905,406
営業貸付金の増減額 (△は増加)	24,996	24,996
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,433	1,590
未払消費税等の増減額 (△は減少)	11,997	△8,083
その他	69,162	△57,410
小計	△2,025,544	△600,630
利息及び配当金の受取額	28,048	26,960
利息の支払額	△102,507	△127,282
法人税等の還付額	207	0
法人税等の支払額	△88,105	△81,781
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,187,900	△782,735
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△43,800	△94,406
定期預金の解約による収入	12,000	76,000
投資有価証券の売却による収入	100,000	—
投資有価証券の償還による収入	8,000	—
差入保証金の差入れによる支出	△11,240	—
有形固定資産の取得による支出	△19,007	△2,083
無形固定資産の取得による支出	—	△200
その他	—	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	45,951	△20,590
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,874,117	880,158
長期借入れによる収入	680,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△317,623	△494,063
社債の償還による支出	△40,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△15,881	△19,223
配当金の支払額	△7,670	△7,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,172,943	509,201
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	30,994	△294,123
現金及び現金同等物の期首残高	610,298	641,292
現金及び現金同等物の期末残高	641,292	347,168

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、医療機関等に対する経営サポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり純資産額	718.31円	828.94円
1株当たり当期純利益	111.91円	115.63円

- (注) 1. 当社は、2023年10月14日付で普通株式1株につき普通株式2,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、当社株式は当連結会計年度末において非上場であるため期中平均株価が把握できないため、記載していません。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	171,666	177,372
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	171,666	177,372
普通株式の期中平均株式数(株)	1,534,000	1,534,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	第1回新株予約権 新株予約権の数 29個 (普通株式 58,000株) 第2回新株予約権 新株予約権の数 3個 (普通株式 6,000株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 4個 (普通株式 8,000株)	第1回新株予約権 新株予約権の数 26個 (普通株式 52,000株) 第3回新株予約権 新株予約権の数 3個 (普通株式 6,000株) 第4回新株予約権 新株予約権の数 24個 (普通株式 48,000株)

(重要な後発事象)

公募による新株式の発行

当社は、2024年6月11日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2024年5月8日及び2024年5月23日開催の取締役会において、新株式の発行を決議し、2024年6月10日に払込が完了しました。

- (1) 募集方法：一般募集（ブックビルディング方式による募集）
  - (2) 発行する株式の種類及び数：普通株式580,000株
  - (3) 発行価格：1株につき1,000円（注）1
  - (4) 引受価額：1株につき920円（注）2
  - (5) 資本組入額：1株につき460円
  - (6) 発行価格の総額：580,000千円
  - (7) 引受価額の総額：533,600千円
  - (8) 資本組入額の総額：266,800千円
  - (9) 払込期日：2024年6月10日
  - (10) 資金使途：借入金の返済資金として、2025年5月期に全額を充当する予定です。
- (注) 1. 一般募集はこの価格にて行いました。  
2. この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。  
なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

第三者割当増資による新株式の発行

当社は、2024年5月8日及び2024年5月23日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を決議し、2024年7月10日に払込が完了しました。

- (1) 募集方法：第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに係る発行）
- (2) 発行する株式の種類及び数：普通株式102,000株
- (3) 割当価格：1株につき920円
- (4) 資本組入額：1株につき460円
- (5) 割当価格の総額：93,840千円
- (6) 資本組入額の総額：46,920千円
- (7) 割当先：大和証券株式会社
- (8) 払込期日：2024年7月10日
- (9) 資金使途：借入金の返済資金として、2025年5月期に全額を充当する予定です。